

Junior Chamber international SAGA Rule Book

「基本方針・事業フレーム」作成ルール

基本方針・フレーム共通

- ・事業計画右上ヘッダーのバージョンの表記を除き、全ての数字
アルファベットは全角表記。
- ・社会実験の用語は使用禁止にします。

統一文言

すべて（NG：全て） 一人ひとり（NG：一人一人） 一つ（NG：ひとつ）
わが国（NG：我が国）我々（NG：われわれ） 捉える（NG：とらえる）
つなげ（NG：繋げ）互いに（NG：たがいに）できる（NG：出来る）
こと（NG：事）でる（NG：出る）たび（NG：度） 中（NG：なか）
様々（NG：さまざま）良い（NG：よい）今（NG：いま）
子ども（NG：子供）さらに（NG：更に）人びと（NG：人々）
取り組み（NG：取組、取組み） 向けた（NG：むけた）亘り（NG：わたり）
身に着ける（NG：身に付ける） 諸先輩（NG：諸先輩方）
「共に〇〇する」の場合は漢字、「〇〇するとともに」という場合は平仮名

※ここで指定していない文言についても、理事長所信の用法に沿って使用すること。

基本方針

- ・ 文字数制限は、 800 文字程度。
- ・ 例会は、卒業生を送る会のみ記載でその他は記載しない。
- ・ 事業計画の記載順と基本方針の記載順は合わせて記載する。
- ・ 上段・中段・下段と 1 文字スペースを空けて書き出す。
- ・ アテンドは本文には記載しない（職務分掌には記載）。
- ・ 文末から 2 行空けて職務分掌を記載する。

前段

背景：前段 3 行以上：5 行程度が望ましい

個人的な主観では無く、データーやアンケートなど検証可能な情報を元に作成する。

- ・ 委員会が設置された背景ですので、目的・手段を書くことはできません。

「〇〇ために、」「〇〇することで、」などの表記はNG。

2 文目の最後は「～必要です。」で終わることが望ましい。

（「～必要があります。」も認めます）。

- ・ 1 文目：現状把握（強みや問題提起など）

ネガティブではなく、ポジティブにつながるように書くこと。

※必ずしも 2 文である必要はありません。

「～なければなりません」などの表現はNG。

- ・ 1 文目末尾は下記の表現

「～可能性を秘めています。」「～可能性を持っています。」

「～好機を迎えています。」「機運が高まっています。」

またそれに類似する表現は安易に使用しないこと。但し、しっかりとしたデータや根拠に基づき、説明できる場合に関しては使用可能とする。

- ・ 2 文目：委員会が設置された背景

解決のためになすべきこと。問題に対して、なぜ委員会が設置されたか。

※ 1 文目・2 文目ともに「〇〇により」「〇〇によって」の使用は、
いかなる場合でも使用不可です。

中段

手法：6行以上：12行程度が望ましい

- ・「まずは、そして、さらに、また、そして、さらに、また、」の順番で表記を統一してください。
- ・文章は「目的・手法・2021年度求められる効果」の順で一文一文を書いてください。

例：

「〇〇ために、▲▲し、■ ■ます。」（手法を2回重ねることも可能です）

「〇〇ために、▲▲行い、■ ■ます。」

「〇〇ために、▲▲り、■ ■ます。」

「〇〇ために、▲▲することで、■ ■ます。」という表記になります。

※「〇〇ために、▲▲し、▲▲し、■ ■ます。」はNGです。

※ 中段の文章の順番で、下部の職務分掌を記載します。

下段

結果：3行以上：3行程度が望ましい

- ・2021年12月31日に達成している姿を書く。
目的・手段を書くことはNG。
「〇〇ために、」・「〇〇することで、」などの表記はNG。
- ・2021年度共通文として文末の指定はありません。ただし、理事長所信の確定後に、追って指定する場合があります。

その他

- ・ファイル名は「【●●委員会基本方針（案）ver▲▲】」。
- ▲ ▲は「01」から始まる二桁の半角数字
- ・右上ヘッダーの表記は【●●委員会基本方針（案）ver▲▲】。
- ▲▲は「01」から始まる二桁の半角数字。

年間事業フレーム

- ・ファイル名は「【●●委員会年間事業フレーム（案）ver▲▲】」。
▲▲は「01」から始まる二桁の半角数字。
- ・タイトルは「年間事業フレーム（案）」で統一すること。
- ・「〇〇・▲▲」のように文章中に「・」を使用し、その文章が2行にまたがる場合、「〇〇」の後に改行し、2行目が「・▲▲」から始まるようにすること。
- ・「研究」の語は、安易に使用しない。
- ・できる限り、簡潔な表記を心掛けること。
- ・「前年度事業の引継」などの表記 → 「引継」に統一
- ・「事業の検証」などの表記 → 「検証」に統一
- ・議案を上程する月 → 「企画・立案」と記載。
- ・運動・事業名は左詰めで記載をすること。
- ・各月の行動については中央揃えで記載すること。
- ・フォントは原則10ポイントとする。上手く収まらない場合は、例外を認める。
- ・不要な段落は削除すること。



Junior Chamber International SAGA
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs

一般社団法人 佐賀青年会議所